



おひさま通信

10月号

10月の予定

1	土	
2	日	
3	月	身体測定：乳児
4	火	身体測定：幼児
5	水	
6	木	
7	金	4歳：サツマイモ堀（園庭）
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	お茶を楽しもう
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	運動会予行（ハイチーズさんが撮影します）
20	木	
21	金	☆
22	土	運動会
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	雨天時：運動会予備日
27	木	お楽しみ会
28	金	5歳音楽鑑賞遠足
29	土	
30	日	
31	月	サトイモ収穫予定日（5歳）

秋は、おいしい季節で、四季の変化が顕著にわかる季節でもあります。保育園の柿やどんぐりは緑色から変化します。見てくださいね。また中秋の名月は、きれいな満月でしたが、10月8日は後の月といって13日目の月を楽しむ日です。保育園の1階にお月さんの掲示をしていますが、お子さんとお月さんの満ち欠けを楽しんでみてください。

コロナ禍の対応は、大阪市からの通達を受けて対応をし掲示をしてお知らせいたします。しかし、緩和傾向の対応は園やご家庭での自己防衛も大切になります。ご協力よろしくお願いたします。

心の根っこに残る活動

おいしい自然物

保育園の築山に柿の木があります。葉っぱと同じ色（みどり）からオレンジ色に色づきはじめ「柿ここにある」と教えてくれます。「どんぐりもあるよ」というと、子どもたちは「どこ？どこ？」ときいてきます。どんぐりは、茶色と思っているようで、緑色のどんぐりを知らせると「どんぐりや」と驚いてくれました。もうすぐしたら、どんぐりの実も茶色になり、子どもたちから「どんぐりや」という声が聞こえるでしょう。今年度は『ムカゴ』の種芋をうえました。

蔓になってフェンスに朝顔の種ぐらの大きさとたくさんなり5歳児が収穫をしてくれました。飯盒炊爨でむかごご飯をつくって食べる予定です。



プロジェクト活動についてお願い

認識の育ちは体験活動を通して

職員は次のテーマに入る前に年齢に応じた活動や展開について毎月会議をします。…“子どもが主体になるように” “子どもが楽しめるように” “面白いと思える活動はどんなものだろう” など等。その内容を保育園1階のプロジェクトコーナーの内容をお知らせしています。またテーマ終了ごとピラミソブックを発行しています。お家でもテーマの話をしたり、ピラミソブックを見ながら話をしてみてください。

テーマの内容は幼児になってからではなく乳児も日々の育ちの中にあり、その積み重ねが幼児につながります。乳児クラスの保護者の皆様もテーマを意識し、子どもさんの興味に応じて「こんなことしてるね」などと話してみてください。

☆今月の徴収金は、21日です。事務所に取りに来てください。

◎ご家族・児童がPCR検査を受けると決まった時点で、必ずお知らせください。

◎降園時、安全の確保が難しいので、園庭で遊ばず降園をしてください。

👉こどものとも0・1・2「なあちゃんなでなで」

👉ちいさなかかぐのとも「かみのおと どんなおと」

👉えほんのいりぐち「おひさま ぽかぽか」

👉こどものとも年少版「パンダのたこやきやさん」

👉こどものともセレクション「あさえとちいさいいもうと」

👉こどものとも「おやどのこてんぐ」かかぐのとも「じぶんがみえない」

10月の絵本

毎月楽しんでいます。

ひよこ



夏の終わりにはかき氷を食べ、9月の残暑で水遊びを楽しみ、夏を満喫しました！
今は、台風とともに朝晩が涼しくなり、夏の水遊びからそのままテラスで遊びながら、一人で歩ける子は靴を履いて、ハイハイの子も抱っこやお座りで、少しずつ涼しくなってきた今の季節を全身で感じています。午前睡眠をする子も少なくなり、体力がついてきてたくさん身体を動かせるようになり、歩くことや走ること、ハイハイやつかまり立ちなどそれぞれの動きでめいっぱい探索を楽しんでいる子どもたちです。友達を意識し始め、ギュッと抱きついてみたり、よしよしと頭を撫でてみたり、「どうぞ」「ありがとう」の動作でおもちゃを渡しあったり、同じおもちゃをギャーっと言いながら取り合おうとしたり、さらに、にぎやかになってきています。10月もたくさん遊びながら、友達との関係も楽しんでいきたいと思っています。



うさぎ組

まだまだ暑い日はありますが日に日に涼しさも感じられるようになって過ごしやすく、子ども達も元気いっぱい身体を動かして遊んでいます！

ひよこ組さんと一緒に遊んでいると顔を覗き込んで微笑んだり、遊具を貸してあげたり、少しお兄ちゃんお姉ちゃんの姿も見られるようになってきました！

またクラスの友だち同士ではそれぞれがお互いを意識するようになり、遊びを真似してみたり、コミュニケーションを楽しむ様子もありますよ。

うさぎ組での生活はあと半年。10月からは少しずつ園庭やお散歩にも出かけ、たくさんの自然に興味を持ち、たくさん体を動かして遊んでいきたいと思っています！



ペンギん組

夏の思い出とともになんだかひとまわり大きく、たくましくなったペンギん組の子どもたち。神戸どうぶつ王国へのバス遠足は子どもたちにとって刺激的な経験になったようです。登園時間やお弁当の準備など、ご協力いただきましてありがとうございました。

さて、9月は少し運動会を意識しながら、体を動かす遊びに取り組んでいます。室内では鉄棒を用意すると、順番にぶらさがりや足抜き回り、豚の丸焼きなど技に挑戦もしています。ヤンマー公園や園庭ではみんなで一斉によーいどん！で走ったりおにごっこ遊びをしたり、遠足や散歩でついた体力を活かして元気に体を動かしていますよ。秋の自然を感じながら、引き続き散歩にも出掛けたいと思います。



ぞう組

季節が変わり園庭で過ごしていると心地よい風を感じるようになってきました。園庭の渋柿の色の变化に気付いたり、夏前に種をまいた朝顔やオクラが育っている様子を報告してくれたり、子ども達なりに季節の変化を感じているようです。

神戸どうぶつ園への初めてのバス遠足を経験してから、普段の生活の中で遠足での思い出を話してくれる子ども達の姿を見て、個々に色々な事を体験してくれたんだと感じます。

今月は来月の運動会に向けて鉄棒や巧技台を使っての取り組みを行っており、始めは怖かったり難しかった事も毎日少しずつ取り組んでいる中で、達成感を感じている子ども達の表情が日々増えてきて、意欲的に活動に参加する姿がとても眩しいぞう組さんです。



きりん組

園庭では鈴虫やバッタなどの姿を見かけるようになり、秋の訪れを感じられるようになりました。

9月は、さつまいもの葉・茎・実の全てを食べるという食育を行いました。さつまいもの茎は集中してすじ取りをし、茎をたくさん剥き、普段は食べない茎と葉も、目の前で調理するのを見てにおいも感じ、食べてみると「美味しい」と言っておかわりする子がたくさんいました！

カウントダウンをしながら心待ちにしていたピックバン。ワニコーナーでは、突然ワニの泣き声がして飛びだしてくる姿もあったり、トランポリンのコーナーでは、たくさんのお友だちが飛んで遊んでいました。遊具の塔では、怖がる子は数名でほとんどの子が少し苦戦しながらも上まで登りきれ、達成感に満ち溢れていましたよ！

運動会の取り組みは、鉄棒が苦手な子どもも自分ができる範囲までを頑張っている姿を見ることができています。パラバルーンも曲に合わせて、たくさんの技を成功させようとみんな笑顔で楽しく取り組んでいます。



らいおん組

早いもので、らいおん組での生活も半年が過ぎました。卒園まであと半年。

子どもたちと一緒に充実した、保育園生活を送っていきたいと考えています

室内での遊びでは、自分たちで制作したものを、ままごとコーナーの中で使ったり、細かな役割を自分たちで決めて楽しむ姿に、年長児らしい成長を感じています。

運動会に向けての取り組みも始まり、少しずつ子どもたちの表情からも「やるぞっ！」

という気持ちを感じられるようになってきました。保育園で、子どもたちが取り組む最後の運動会になります。保護者の方々の応援が、子どもたちにとっての一番の頑張るパワーになります。当日は、子どもたちに沢山の声援をよろしくお願いいたします。



